

2016年11月18日
丸紅新電力株式会社

スタジオジブリ制作による映像 第三作の発表について

丸紅新電力は、地域経済や社会に貢献する企業グループイメージを伝えるため、株式会社スタジオジブリ（以下、スタジオジブリ）において映像を制作しています。

第一作（2016年3月15日発表）、第二作（2016年6月15日）に続き、完結作となる第三作「そして旅はつづく篇」を発表致しました。

本三作目では、一作目、二作目で出会い、絆を深めてきたカエルとウサギが、時にぶつかり合いながらも仲良く歩いていく様子が描かれています。前二作と同様、「崖の上のポニョ」の作画監督を務めた近藤勝也氏の作画・構成によるスタジオジブリの新作映像です。映像中の楽曲も、前二作と同様、日本を代表するピアニスト・辻井伸行氏の作曲・演奏によるもので、本三作目では旋律の異なる新しい楽曲を使用しています。

当社は、総合商社丸紅の50年以上に及ぶ海外電力事業の経験とノウハウに加え、2000年に開始した国内電力小売事業部分自由化以降、約16年に亘り積み上げてきた実績と信頼をベースに、電気の購入を通じて環境問題や日本のエネルギー事情についてお客さまと共に考え、問題の解決に向けて共に取組んでいただけるきっかけを提供して参ります。

以上